



岩井 美保子 議員

健康ポイント制度が できないか？

町長

調査研究し検討する



町民みんなで健康づくり

【岩井】健康・環境事業に努力したり、ボランティア活動に協力した人にポイントを貯めてもらう制度に取り組みことで、その事業を理解して行動し、輪が広がり、つながっていくと確信している。

何よりも町民の関心が高くなり、かなりの成果が期待できると考える。取り組みを進めるべきではないか。

と健康づくり意識の向上をめざした健康マイレージ事業を、平成26年度から取り組み、町民総健康づくり運動や環境保全活動も取り組みを進めている。

紹介された事例などを含め、先進事例を調査研究し、現在実施している事業の評価ともあわせ、より効果の高いものとして取り組みを進める。

【岩井】敬老事業は各集落に移行されたが、その取り組み状況は。

【町長】自治会などの実情によって、事業内容は大きく2つに分かれています。

①自治会が財政的にも人員的にも大きくバックアップして交付金を財源の一部として活動される団体。

②交付金の範囲内、限られた人的資源で事業を計画される団体。

敬老事業は、長年地域社会を支えてきた高齢者に地域を挙げて感謝すると同時に、緊急時の支援体制や地域活性化の土台づくりという要素を含んでいる。



地域自主組織で敬老会

①の団体にはさらなる活動の発展を、②の団体には、これを機会に自治会活動の活発化を期待する。

【岩井】敬老事業の参加状況は。

【町長】対象の高齢者は3629人で3041人、全体の83%強が参加される。

今後、各集落に意向調査をし、本年度以上の事業実施を期待する。

町長

8割強が参加される

集落での敬老事業の 状況は？